

## 京都大学フィールド科学教育研究センター・周南市連携講座が開催されました

H25年11月24日（日）

京都大学フィールド科学教育研究センター徳山試験地は、緑豊かな施設環境を活かし、平成23年度より「京都大学・周南市連携講座（森里海連環学）」を開催し、環境を総合的に考える人材を育成することで、周南市に大きく地域貢献されています。

今回の講座では、京都大学フィールド科学教育研究センター上賀茂試験地長の安藤信准教授による「世界の森林植生と導入種」の講義と、「徳山試験地内の自然観察」が実施されました。18名の参加者の皆さんは、講義を熱心に聴講されました。また、晴天に恵まれたフィールドワークでは、質問や意見交換で大いに盛り上がり、清々しい森の中の自然散策を満喫することができました。



世界の森林植生について、現在の気候から、また、地史的要因から分類する研究に関する興味深い講義内容でした。



自然観察の様子です。



参加者全員で記念撮影です。

